

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 236 2015.8.19 連絡先 402-1622 >

被ばく70年 実相を後世に

8月4, 5, 6日と広島で開かれた原水爆禁止世界大会に行ってきました。今回は「今、話さなければ」「今、聞かなければ」の思いからか、被ばく者のお話を聞く機会が多くありました。中でも一番心に残っているのは「戦後、奇形児が多く生まれたと産婆さんから話を聞いてはいたが、最近、被ばく者の友人のひ孫に奇形を持った子が生まれた」というお話です。曾祖父の被ばくの影響かどうかは定かではありませんが、ご友人のショックは大きかったとか。いったいいつまで不安を持ち続けなければいけないのでしょうか。被ばくの影響は本人だけでなく子孫にも及ぶところに、核兵器と他の兵器との違いがあります。核兵器が「非人道的」と言われるゆえんは、ここにもあると感じました。

被ばくの影響を考えれば「核と人類は共存できません」。

9月定例市議会日程案

24日(月)より定例市議会が始まります。今年は国体があるため、下記のような日程・内容となる予定です。

月日		会議	
8・24	月	本会議	議案説明
25	火	"	質疑・委員会付託
26	水	常任委員会	
27	木	"	
28	金	休会	
31	月	本会議	委員長報告 討論・採決

みち子のひとりごと 乱入者？

母親大会で神戸へ行つての帰宅中、突然母からメール。「みち子の部屋にハトがいる！早く帰ってきて！」「早く帰ってきて」と言われても私は今、電車の中。しかも人身事故で遅れている。それでも駅からは小走りです。

部屋を開けようとする「バタバタバタ」本当にハトが飛び回っている。とにかく外へ出さなくちゃと、モップを逆さにして追うけれど、相手はさすが鳥。高いところへ行きながら動いてくれません。それでもなんとか追い、玄関から帰ってもらいました。

後の部屋には、羽が舞い、所々に落し物。お気に入りののかばんにも……。どこから入ったのか見ると、小さな窓の、閉めていた網戸が裂けている。蛇腹式のため折り目に沿ってびりびり。少し開けた窓と網戸の隙間に入り込みかなり暴れたに違いない。

それにしてもハト対策。何とかしなくては。





熱い心で 大門みきし

日銀答弁を凌駕

国会での経済論戦を専門家も注目しています。雑誌『アエラ』（09年8月31日号）の経済コラムは、「経済に関する切り札は共産党の大門議員」と紹介しました。

綿密な分析に基づき先駆的な論戦を行ってきました。安倍内閣（第2次）のアベノミクスについていち早く国会予算委員会の場で、「大胆な量的緩和」の危険性と、格差拡大の二極化政策であることを指摘。その後の推移を見通しました。

日銀ウォッチャーに定評のあるブログ「元石町日記」は、ことし2月の大門質問を取り上げました。「日銀答弁を凌駕（りょうが）」。そのまま金融政策の講義として通用する。大門さんが質問したのは、サプライズによって円安・株高を引き起こそうとする日銀の手法です。「サプライズ狙いばかりやっている」と、本当に重要なことを市場に発信したいときには誰も信用しない。日銀みずから中央銀行としての信頼をなくすことをしている。「日記」は、市場との対話の重要性に関する見識を「金融政策の経典に匹敵する見識を示し、日銀答弁が不毛だった」と書き、こう続けました。「共産党であることが惜しい」

大門さんはいいいます。「ときどき『共産党だけどいい質問だ』といわれることがあります。その多くは日本共産党を『もう社会主義は終わったのに時代錯誤の政党だ』と思って出る言葉のようです。私自身は、資本主義はいずれ乗り越えられると思っているから、日本共産党だからできる質問だと思っています。



「命を生み出す母親は
命を守り育てることを
のぞみます」

日本母親大会 in 兵庫

日帰りできるところで開催されるのはめったにないことなので、思い切って1日の全体会に参加しました。弁護士金杉美和さんのお話と全国の運動が紹介され、パワーをいっぱいもらってきました。



舞台背景の飾りは紙飛行機に乗り未来へとぶ子どもたち

戦争法案を廃案に！

国会報告と日本共産党を語るつどい

8月30日（日）

13：30 ～

勤労者総合センター 6階
（市役所西側）



宮本たけし衆院議員がお話しします

